

収量・品質向上のため、初期生育の良い稲に！

1 基肥のポイント

- ・ほ場の地力に合わせて、施肥量を調整しましょう。
- ・側条施肥の場合、予定量の肥料が確実に施肥できているか、**作業途中で確認しながら作業**をしましょう。
- ・特に、「比重」が大きい肥料は、思っている量より施肥量が少なくなっていることがあります。予定量となるよう、施肥量調整のダイヤル開度等を再確認願います。

施肥量例

品種	区分	窒素成分量
コシヒカリ	基肥(分施)※	3.0～3.5 kg/10a
	基肥一発肥料	4.5～5.0 kg/10a
こしいぶき	基肥(分施)※	4.0～4.5 kg/10a
	基肥一発肥料	7.0～8.0 kg/10a

※分施とは、基肥と穂肥を分けて施肥する方法です

2 田植えのポイント

地域	田植え時期めやす	栽植密度	植付本数	植付深
平地	5月5～15日	60株/坪	3～4本/株	2～3cm
山間地	5月10～20日	70株/坪		

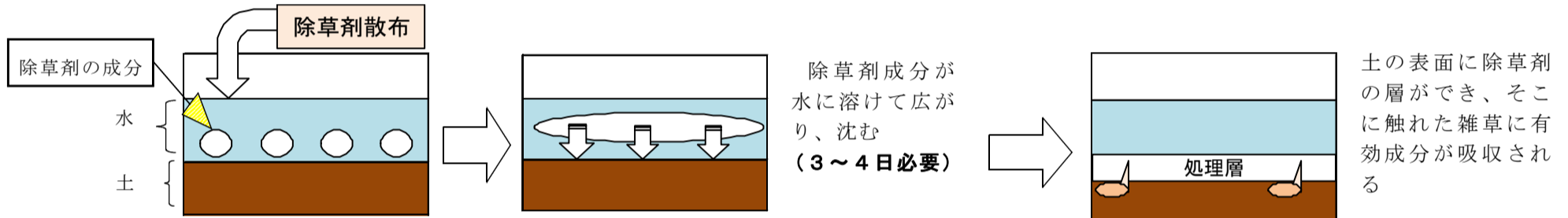
- ・植付本数：植付本数が多すぎると、茎の一本一本が細くなり倒伏や病害虫に弱くなります。
- ・植付深さ：深植えにし過ぎると、初期の分けつ発生が遅くなる場合があります。また、浅植えで稲の根が露出すると、除草剤の薬害が生じる可能性があります。

3 除草剤散布と田植え後の水管理

(1) 除草剤の散布時期

- ・田植え後、**除草剤の登録の範囲内で早めに散布**してください。雑草の生育が進むと、除草剤の効果が低下します。
- ・特に、気温が高い場合は雑草の生育も早くなるので、早期の散布を心がけましょう。

(2) 初中期一発除草剤の効き方



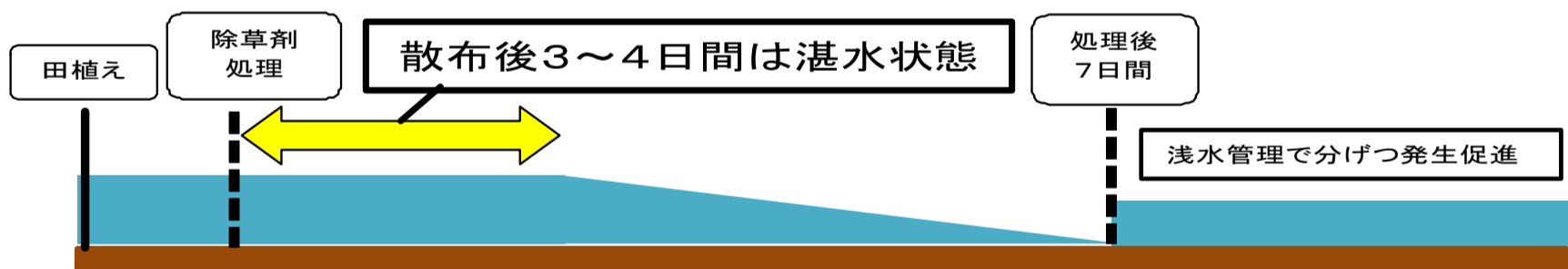
(3) 除草剤を効果的に効かせるための水管理のポイント

① 除草剤の型に合わせた水深の確保

1キロ粒剤、フロアブル剤 水深3～5cm

ジャンボ剤、豆つぶ剤 水深5～7cm

② 散布後の水管理



- ・散布後7日間は落水・掛け流しをしないでください。
- ・水持ちが悪いほ場で、やむを得ず入水する場合は、**少量ずつ入水**してください。勢いよく入水すると、除草剤の層を壊してしまい除草効果が低下します。

※農薬の使用にあたっては、製品のラベルに記載されている使用基準や使用上の注意事項、使用方法等をよく読み、その内容を守って使うとともに、農薬がほ場外へ飛散しないように散布しましょう。

4 いもち病対策

- ・品種ごとにいもち病に対する耐性が違います。下表に沿って対策を実施しましょう。

品種	ほ場条件等	一般的なほ場条件 (少発生地)	常発地及び発生しやすい栽培条件 (風通しの悪い日陰周りなど)
コシヒカリBL		※不要	「葉いもち予防の育苗箱施用剤」
こしいぶき		「葉いもち予防の育苗箱施用剤」+ 必要に応じて「出穂前の穂いもち予防防除」	「葉いもち予防の育苗箱施用剤」+ 「出穂前の穂いもち予防防除」
わたぼうし、こがねもち、新之助、つきあかり		「葉いもち予防の育苗箱施用剤」+ 「出穂前の穂いもち予防防除」	

※コシヒカリBLのいもち病防除は「少発生地」は無防除としますが、従来の常発地などにおいては育苗箱施用剤等により葉いもち防除を行いましょ。また、コシヒカリBL栽培でいもち病が発生した場合は、下記の機関にご連絡ください。

- ・補植苗を放置しておくとうもろの伝染源となります、補植が終わり次第撤去してください。

『収量・品質向上！系魚川産米』 JAひすい「コシヒカリBLエコライス栽培」に取り組みましょう。	お問い合わせ先	ひすい農業協同組合(営農部)	☎ 0120-640-184
		系魚川NOSA Iセンター	☎ 0120-916-406
		系魚川地域振興局農林振興部 (農業普及指導センター)	☎ 553-1906

系魚川市農林水産業振興協議会 (系魚川市、JAひすい、NOSA I 新潟県、系魚川地域振興局農林振興部)